



<美和中校区小中一貫学校教育目標> 地域の未来を切り拓く児童生徒の育成

<めざす児童像>

- 夢や未来を語ることができる児童生徒
- 仲間と共に課題解決に取り組む児童生徒
- 学び続け、創り出すことに喜びを見出すことができる児童生徒

<チャレンジ目標>

美和東小学校 チャレンジ目標

美和東小ABC

A あたいまえのことを
tarimae



マロリン

B びっくりするくらい
ikkuri

C ちゃんとやる
hanto

児童の体力向上に向けて

校長 東原 孝

昨年12月に、全国体力・運動能力運動習慣等調査（小5・中2を対象）の結果がスポーツ庁から公表されました。先日ご家庭に配布した学校体育通信「やまぐちっ子元気維新」には、全国平均と比較した山口県の結果が掲載されています。本県の「体力合計点」は令和3年度の記録を下回っており、さらには、握力（筋力）、長座体前屈（柔軟性）なども全国平均を大きく下回り、年々全国平均との差が開いてきている傾向にあることがわかりました。本校ではこの現状を受け、山口県が推奨する「体力向上維新プロジェクト」に取り組むことにしました。内容はお知らせしているとおり「ドラえもん体操（柔軟性向上運動メニュー）」を毎日1回実施するというものです。毎朝の「姿勢体操」も継続して行います。運動好きとそうでない子どもの「二極化」が進む中、本校児童の傾向をみると、多くの児童が身体を活発に動かす遊びを楽しみながら行っている場面をよく見かけるので、運動好きの児童が多いと思います。

約45年前、私の幼少時代を振り返ると、豊かな自然環境の中、海辺や野山を走り回っていたのを思い出します。稲の収穫が終わったあとの田んぼのわらの上での空中回転アクロバット遊び、足場の悪い磯（いそ）での魚釣り、砂浜での鬼ごっこ、カブトムシを求めてスズメバチを避けながらの木登り、サザエや魚を求めて素潜りなどなど……。普通の遊びの中で、知らず知らずのうちに鍛えられていたことを思い出します。現代の生活に慣れてしまった子どもたちに、今さら昔のような生活をさせることは難しいですが、今後も学校や家庭での生活のなかで、少しでも今必要な体力を身につけさせる必要性を感じています。

右の図は、かつて私の教え子であった中3女子生徒の体力テストの結果（全国平均を50とした場合のレーダーチャート）です。8種目で全て満点となる記録で、見事な正八角形を描いています。彼女は陸上競技の砲丸投の選手で、全国大会に県代表として出場したほどの体力の持ち主で、やはり運動が大好きでした。学校でも運動好きな児童を育て、生涯にわたって豊かなスポーツライフを実現できる資質・能力を育成するべく取り組んで参ります。ご家庭でもご協力をお願いいたします。



2月のアルバム

子どもたちは寒さにも負けず、いろいろなチャレンジをして、着実に成長することができました。（詳しくはホームページをご覧ください。）



鑄造体験



キャリア教育（スタイリスト）



甲冑体験



キャリア教育（警察官）



こども園交流



スキー教室



なわとび大会



二分の一人式



小中学校合同研修会

令和4年度卒業式

令和4年度美和東小学校第22回卒業証書授与式を下記の日程で挙行いたします。

日時 3月17日（金） 9：30～10：40

場所 美和東小学校 体育館

参列者は1～5年生児童、保護者、学校運営協議会委員、岩国市教育委員会並びに教職員といたします。

4月行事予定

2日（日）	さくらまつり （5・6年生龍王おどり）	19日（水）	PTA 理事会 19:00
10日（月）	始業式 通学路点検 ノーテレビ・ノーゲームみわ週間（～16日）	20日（木）	家庭訪問 13:00 集団下校
12日（水）	身体測定	21日（金）	家庭訪問 13:00 集団下校
13日（木）	美和東小学校運営協議会	25日（火）	ALT
17日（月）	尿検査 委員会活動	27日（木）	参観日 集団下校 学級懇談会 PTA 総会
18日（火）	全国学力・学習状況調査（6年） ALT	28日（金）	特別時程（13:00 下校）